



ちゅうりっぷぐみだより

2020年 5月 第1号

さわやかな風に誘われて、園庭には子ども達の元気一杯遊ぶ姿が見られます。新しい環境にも慣れてきて、身の回りの事も少しずつ自分でできるようになってきました。子ども達の頑張りを見守り、色んな事に挑戦しながら、笑顔溢れる楽しい毎日を過ごせるようにしていきたいと思えます。



2歳児の葛藤



2歳児は『反抗期』『魔の2歳児』などと言われることもあり「自分で」や「いやいや」が多く見られるようになったり、甘えて何もやらなくなったりする事もあると思います。しかし、決して反抗しているのではなく、まだ言葉だけで思いを伝えるのは難しいので、自分の思いを伝えようとする精一杯の表現なのです。子ども達自身にも思いがあり、それを一生懸命伝えようとする言葉、行動であり、自己主張をするようになってきた成長の証です。子どもの思いに共感し、「こうしたかったんだね」と大人が言葉で代弁してあげる事により、自分の思いを受け止めてもらえたと子ども達も安心して自分の思いを伝えてくれるようになります。一人ひとり体力や体格、情緒面などすべてにおいて個人差がありますので、その子のペースに合わせてゆっくり関わっていくようにしていきたいと思えます。

自分の経験したことや考えなどを言葉で伝える事ができるよう、ご家庭での様子を聞いたり、友達の前で発表したりすることを少しずつ行っています。お忙しいとは思いますが、ご家庭でも園での様子をお子さんに聞く等、コミュニケーションを取って頂くようお願い致します。

絵本大好き

毎日色々な絵本を読んでいく中で、子ども達のお気に入りの絵本があり、毎日のようにリクエストしてきます。絵本を読もうとすると、保育士よりも先に話を始め、すっかり内容も覚えているようです。保育士の読み方そっくりに話をするので、ついつい笑ってしまいます。

子ども達のお気に入りの2冊を紹介します。

でんしゃがきました

でんしゃは ガッタン ふみきり カンカン
でんしゃは ゴットン ふみきり カンカン
あれあれ なんだか いいにおい



何度も出て来る繰り返しのフレーズが好きなようです。食べ物の電車や動物も出て来るので、どの電車がいいか考えたりしながら楽しんでいます。

わにわにのおおけが

幾つかシリーズがありますが、わにがけがをしてしまう話が好きなようです。「ずり づづ、ずり づづ」とわにが動く表現や、指を切って包帯を「ぐるぐる ぐるぐる」とどんどん巻いていく様子が面白いようです。



保育園の駐車場で、お花見をしました。おやつを食べたり、桜の花を触ったりと大はしゃぎだった子ども達。風に舞う桜の花びらを捕まえようと手を広げる姿も可愛かったです。また、団地内を散歩しながらたんぽぽの花を摘んだり、海への散歩も楽しんできました。